

心理学に基づく 子育てポイント

～思春期を中心とした保護者への支援～

講師からの メッセージ

思春期を中心とした子育てのポイントについて、心理学の観点からお話しています。私自身、小学4年生の息子と年長の娘の父親ですが、日々迷いながら、悩みながら、時には（というかほぼ毎日！？）大声を出しながら（笑）子育てに奮闘しつつ過ごしております。そのなかで、子育ての悩みは尽きないということを実感しております。どうせ悩みが尽きないのであれば、せめて子育てを楽しみながら、やりがいを感じながら子どもたちと生活していきたい！と考えて、今回の研修を用意いたしました。PTAの皆様、副校長先生をはじめとする中央小学校の皆様にお力添えをいただいたおかげで、特に質疑応答の部分は、大変良い内容となっていると思います。ぜひ、ご視聴いただければ幸いです。

日付

2023年 **1月10日** (火) 12:00～配信開始

2023年 **2月20日** (月) まで

右の二次元コードをスマートフォンなどで読み取っていただき、アンケートにお答えいただくと、動画のURLが表示されます。



講師 プロフィール

山形県出身。博士（学校教育学）。2010年より愛知教育大学、2014年より現職である桜美林大学心理・教育学系に着任。スクールカウンセラーの経験に加え、現在は相模原市中央区にある児童発達支援センター「青い鳥」および南区にある福祉型入所施設「相模はやぶさ学園」スーパーヴァイザーなども兼務している。専門は子どもを対象とした認知行動療法であり、子どものストレスマネジメントや特別支援教育を専門に、研究や臨床実践を積み重ねている。2018年に発足した日本公認心理師の会では、教育・特別支援部門長として、公認心理師の現場での活動のサポートも行っている。



小関 俊祐 氏
桜美林大学心理・教育学系准教授